

一般質問



スポーツの持つ力で まちの活性化を!!



無所属の会 市民の力 ● 堀田 繁樹 議員

スポーツの振興と地域活性化

問 総合計画でのスポーツ振興の考え方は。

答 スポーツの持つ力をまちの活性化に活かすべきと考えます。

問 来年に開催が迫った2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて市独自の機運を高める方策は。

答 県内を聖火リレーランナーが走りますが、市も独自に盛り上げたかと考えています。

問 健康寿命増進・地域活性化の視点での取り組みは。

答 誰もが気軽に交流できることが大切で、スポーツ機会・環境の充実と活動の継続を基本方針と定めています。

問 2024滋賀国体・全国障害者スポーツ大会開催市としての意気込みは。

答 国内最大の祭典で

あり、剣道とバレーボール(知的障害)会場に内定しています。大会を成功させるため、市民の理解・協力を得て準備を進めていきます。

問 国体等開催寄付金募集の考えは。

答 今後検討します。

問 市の誇れるスポーツ施設は。

答 総合体育館が振興拠点施設と位置付けています。市民グラウンドは施設の不具合から利用率が低下しています。

問 スポーツ施設の改修計画は。

答 個別維持管理計画を策定し、計画的に進めます。トイレの洋式化は早急に検討します。

ごみ処理の現状と課題

問 資源ごみ持ち去り禁止条例検討の考えは。

答 貴重な資源の持ち去り防止のため、啓発と条例改正の検討を進めます。



イモ発電を収益事業に! 官民連携を提案



令和会 ● 藤川 みゆき 議員

イモ発電について

問 これまでの成果と現状についてお尋ねします。

答 平成27年から園や小中学校、福祉施設などで空中栽培も実施、イモ発電の環境学習、こなん夢づくり農園での植付祭、収穫祭、発電の為のメタンガスの発酵など取組んでいます。空中栽培は初年度は22施設1,047袋だったのが今年度は49施設2,503袋です。引きこもりの方が栽培に参加することで外へ出られる様になった例もあります。6次産業化に向けてマーケティングを検討してい

ます。

問 事業の具体的な目標を細分化して食品製造企業との連携を図る形で6次産業化をしてはどうでしょうか。

答 今後、ご指摘のあった用途も含めてサツマイモによる収益をあげていけるよう広く検討していきます。

イモ発電事業

